

2008年3月期 中間決算説明会

(2007年4月1日 ~ 2007年9月30日)



2007年11月21日

- . 2008年3月期 中間連結決算概要
- . 2008年3月期 連結決算見通し
- . 中期事業展開

. 2008年3月期 中間連結決算概要

2008年3月期 中間連結決算ハイライト

(百万円)	2008年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前期 増減率	業績予想値 (2007/5/24)
売上高	3,687	3,382	+ 9.0%	3,750
精機部門	850	1,036	18.0%	1,000
光製品部門	2,837	2,345	+ 21.0%	2,750
営業利益	126	5		150
経常利益	84	66		130
当期純利益	132	308		130

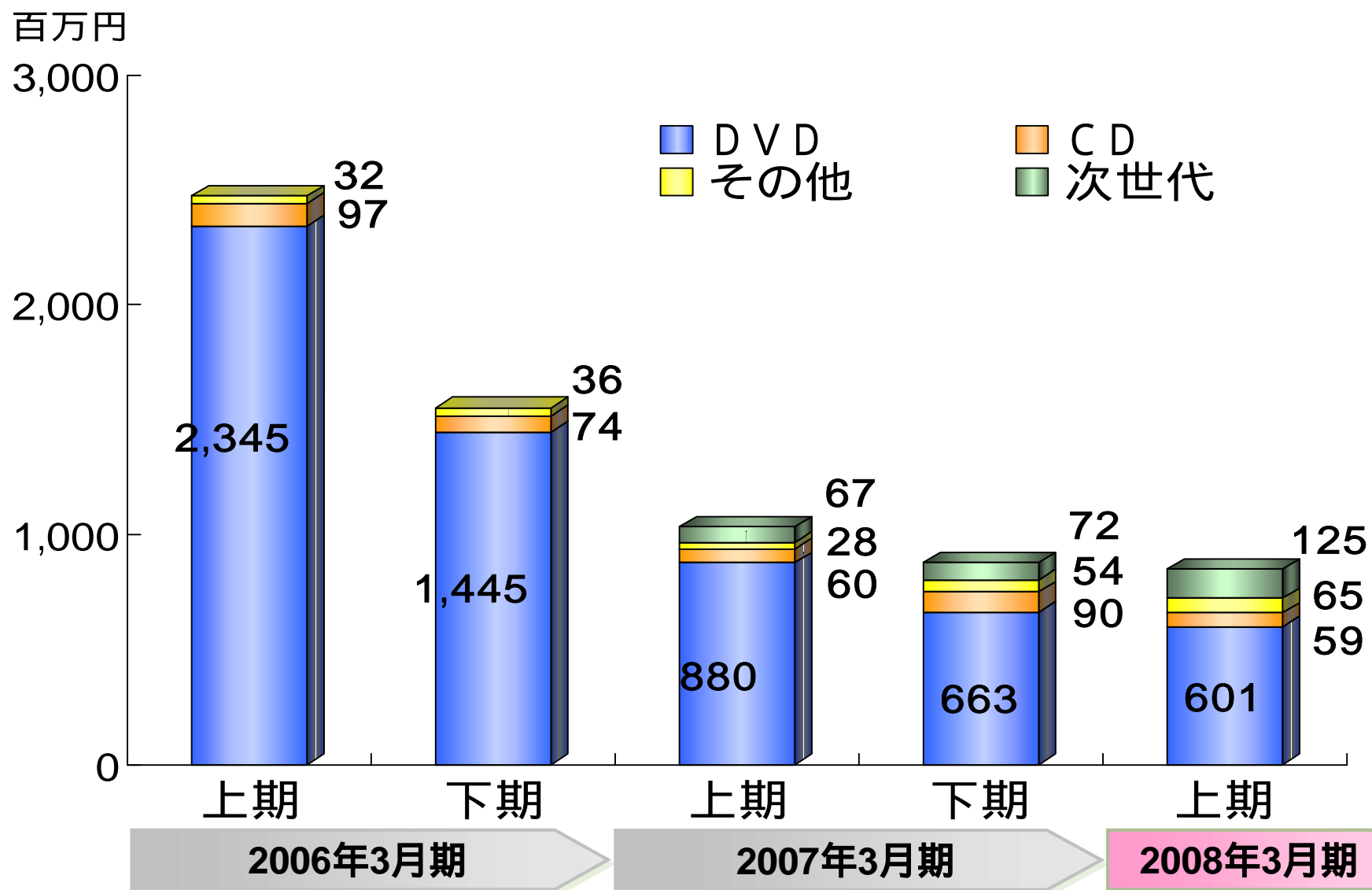
2008年3月期 中間連結決算ハイライト

(百万円)	2008年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前期 増減率
受注高	3,798	3,684	+ 3.1%
受注残	697	756	7.8%
設備投資	241	458	47.4%
減価償却費	385	360	+6.9%
研究開発費	374	276	+35.5%

セグメント業績 / 精機部門

(百万円)	2008年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前期 増減率
売上高	850	1,036	18.0%
営業費用	930	966	3.7%
営業利益	80	70	
営業利益率	9.4%	6.8%	

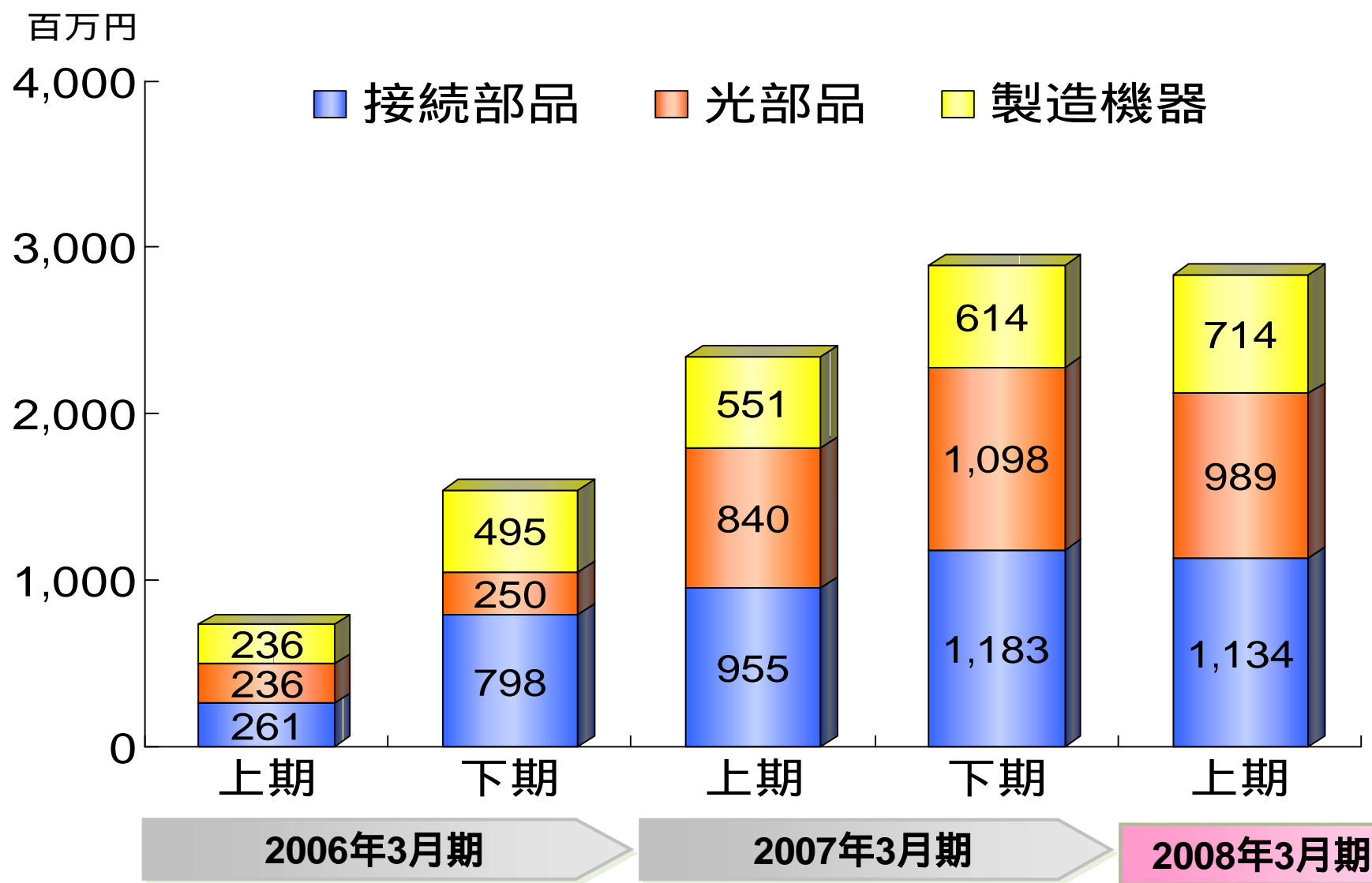
セグメント別売上高 / 精機部門



セグメント業績 / 光製品部門

(百万円)	2008年3月期 中間	2007年3月期 中間	対前期 増減率
売上高	2,837	2,345	+ 21.0%
営業費用	2,884	2,410	+ 19.7%
営業利益	46	64	
営業利益率	1.6%	2.8%	

セグメント別売上高 / 光製品部門



連結貸借対照表

科目	(百万円)		
	2008年3月期 中間	2007年3月期	増減額
<資産の部>			
流動資産	17,776	17,442	+ 334
固定資産	8,179	8,771	592
資産合計	25,956	26,214	258
<負債及び純資産の部>			
流動負債	1,194	1,117	+ 77
固定負債	598	585	+ 13
純資産	24,162	24,510	348
負債純資産合計	25,956	26,214	258

連結キャッシュフロー計算書

項目	(百万円)	
	2008年3月期 中間	2007年3月期
営業 C F	388	695
投資 C F	302	1,335
財務 C F	335	360
現金増加額	222	975
期首残高	1,887	2,863
期末残高	1,664	1,887

. 2008年3月期 連結決算見通し

市場の動向（最近の新聞報道より）

精機事業

- ◆ 次世代DVDの規格争いは長期化
- ◆ 次世代DVDレコーダー実勢価格は下落、10万円台前半に

光製品事業

- ◆ NTT、2010年光回線契約目標を
3000万回線から2000万回線へ
- ◆ 北米、インドなどで光海底ケーブルの敷設が増加

2008年3月期 連結決算見通し

(百万円)	上半期 実績	下半期 見通し	通期 見通し	前期実績	対前期 増減率
売上高	3,687	4,293	7,980	7,156	+ 11.5%
営業利益	126	14	140	74	
経常利益	84	14	70	73	
当期純利益	132	2	130	208	
設備投資	241	903	1,145	896	+ 27.8%
減価償却費	385	468	853	788	+ 8.2%
研究開発費	374	579	953	567	+ 68.1%

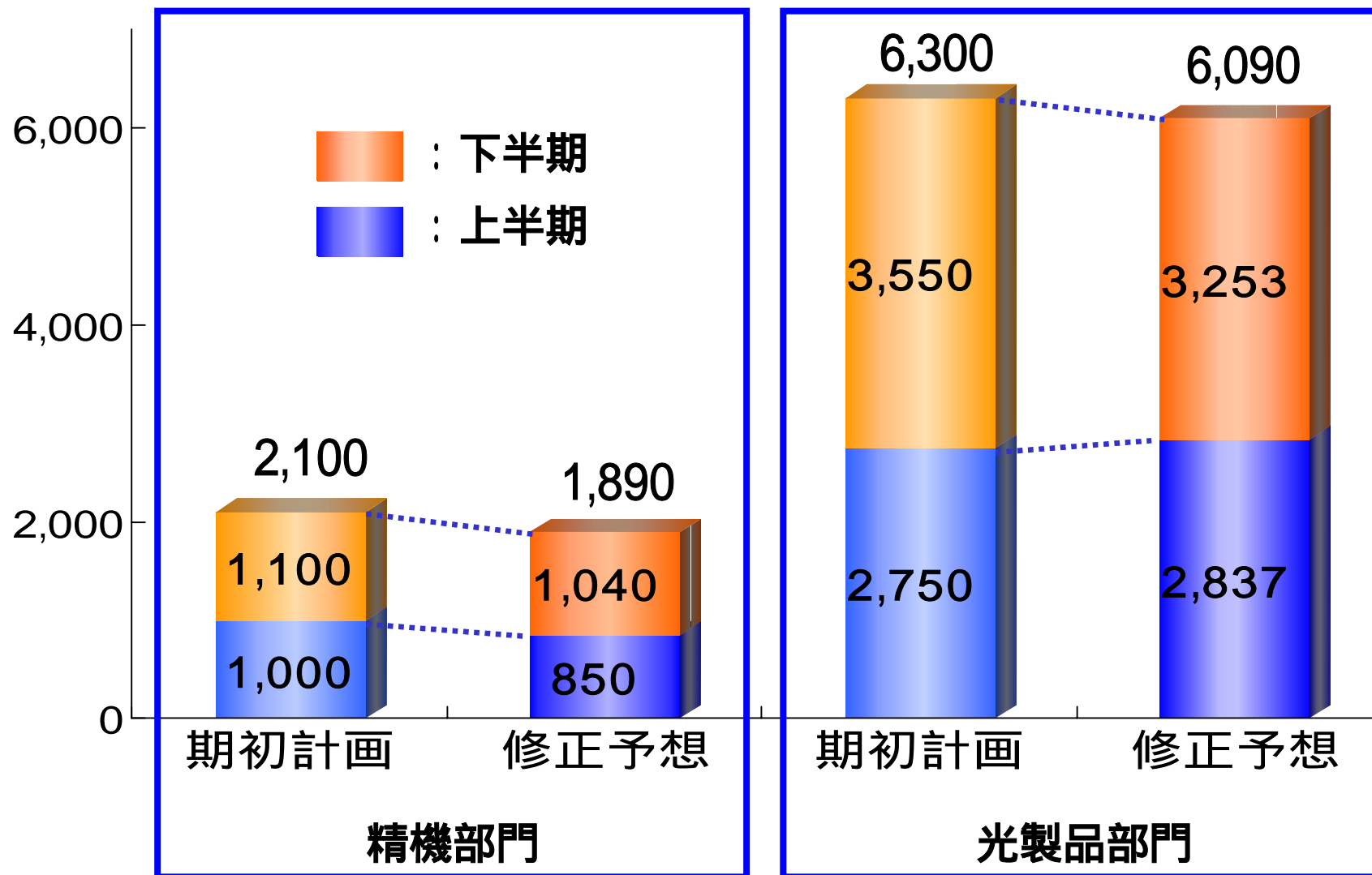
2008年3月期 連結決算見通し（部門別）

(百万円・%)

部門	上半期実績	下半期見通し	通期見通し	前期実績	対前期増減率	期初予想 (07/5/24)
精機部門						
売上高	850	1,040	1,890	1,914	1.3	2,100
営業利益	80	70	150	10		20
光製品部門						
売上高	2,837	3,253	6,090	5,241	+16.2	6,300
営業利益	46	56	10	85		120

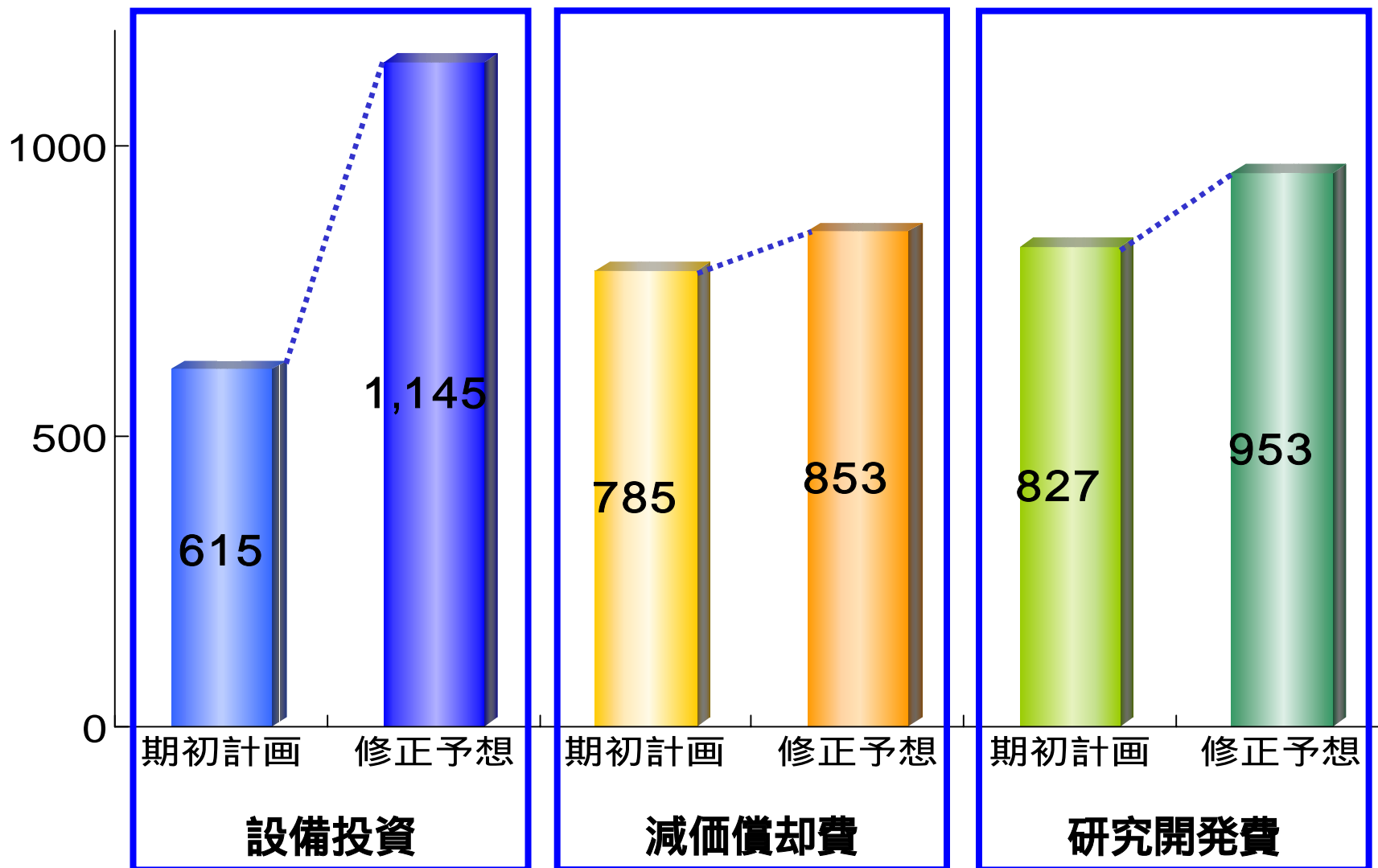
期初計画と修正予想 (11/2 開示) の乖離 (売上高)

百万円

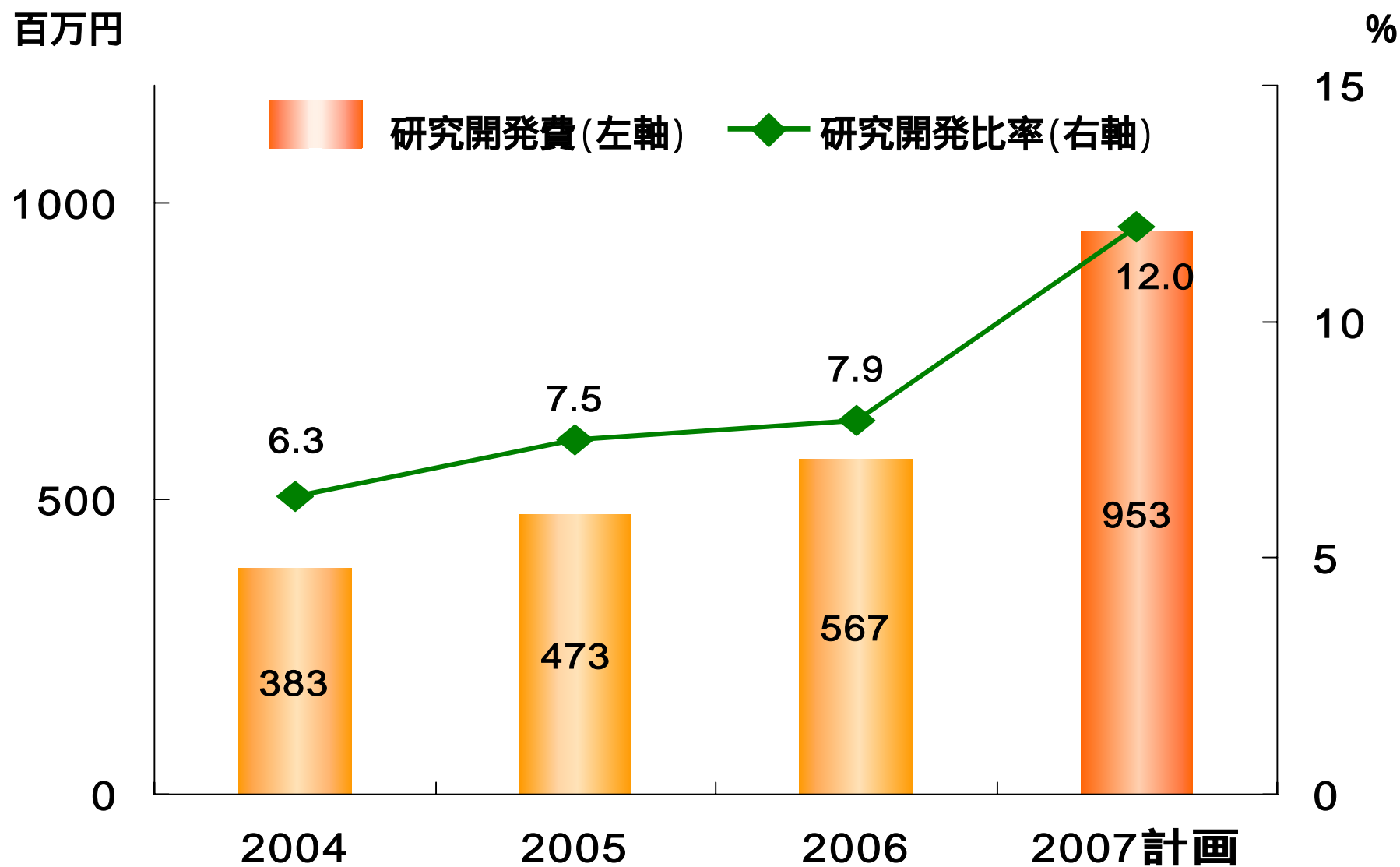


期初計画と修正予想 (11/2 開示) の乖離

百万円



研究開発費推移



・中期事業展開

既存事業の成長：精機事業

次世代 光ディスクの立ち上がりは 2009年？

事業方針

1. 光ディスクメンテナンス事業の強化
2. 新製品開発：光ディスク以外の金型販売と精密部品加工
3. 精密加工の追及：非球面加工機、精密測定機の導入

既存事業の成長：光製品事業

事業収益力の強化

事業方針

ストリーム 1 : 商流・物流の見直し

ストリーム 2 : デバイス事業の強化

ストリーム 3 : 非通信分野への展開

新規事業の創出：光学素子事業

MSGレンズ



基本技術：金型技術と精密加工技術の応用

市場規模：携帯電話向けレンズセット数 2010年 11億セット

高耐熱レンズ：携帯電話、車載、セキュリティカメラ等の需要

新規事業の創出：光学結晶事業

光電界センサ



光伝送装置



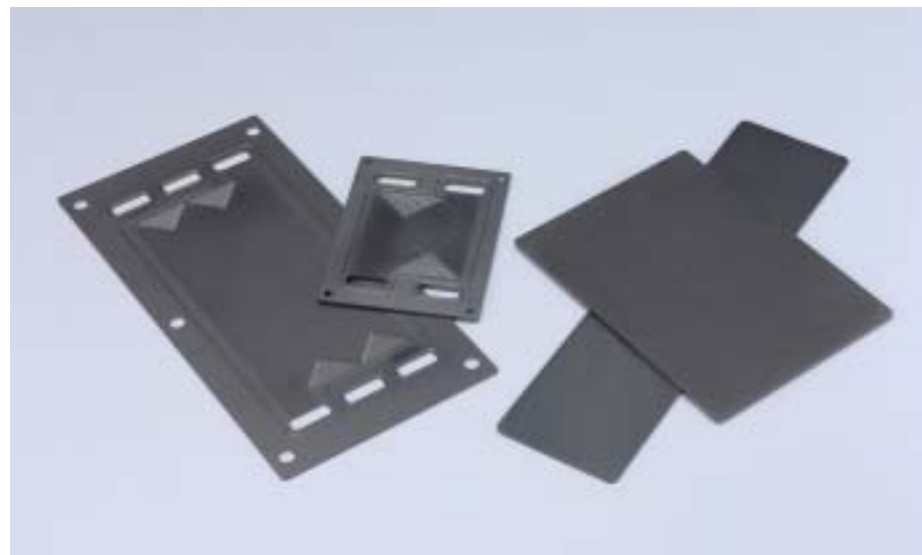
基本技術：LN結晶の加工技術と光ファイバ加工技術の応用

市場規模：2010年 300億円

放送、自動車、医療機器、セキュリティ等幅広い産業領域での需要

新規事業の創出：セパレータ事業

燃料電池セパレータ



基本技術：金型技術と粉体成形技術の応用

市場規模(セパレータ)：2010年 126億円

次世代エネルギーとして定置用、移動体用、モバイル用等幅広い需要

中期事業展開

